

平成 29 年 1 月 31 日

各 位

会 社 名 株 式 会 社 へ り オ ス
代 表 者 名 代表取締役社長 兼 CEO 鍵 本 忠 尚
(コード番号：4593 東証マザーズ)
問 合 せ 先 管理領域管掌執行役員 石 川 兼
(T E L : 0 3 - 5 7 7 7 - 8 3 0 8)

BBG250 を含有する眼科手術補助剤にかかる事業の譲渡 及び特別利益の計上に関するお知らせ

当社は、平成 29 年 1 月 31 日開催の取締役会にて、以下の通り、株式会社デ・ウエスタン・セラピテクス研究所（以下「DWTI」といいます。）に対して、BBG250 を含有する眼科手術補助剤にかかる事業（以下「本事業」といいます。）を譲渡することについて決議いたしましたので、お知らせいたします。

1. 事業譲渡の理由

当社は、世界中の難治性疾患の罹患者に対して治癒と希望を届けるべく、iPS 細胞を培養・分化誘導して作製した人体組織と同等の機能を持つ再生医療等製品の開発を行う iPSC 再生医薬品分野に取り組んでまいりました。さらに平成 28 年 1 月には当社の事業ポートフォリオの新しい柱となる体性幹細胞再生医薬品分野のパイプラインを導入いたしました。これらと並行し、化学物質の合成によって医薬品を作製する従来型の化合物医薬品分野として本事業を進めてまいりました。

体性幹細胞/iPSC 再生医薬品など、新しい再生医療等製品の開発を推進し実用化を目指すには、それらの技術を加速させるための新技術・ノウハウを積極的に獲得していくことも重要です。そこで当社の経営資源を細胞医療に集中し、『「生きる」を増やす。爆発的に。』というミッションのもと、アンメットメディカルニーズ（未だ有効な治療法のない治療ニーズ）の高い疾患領域における複層かつ多層的なパイプライン戦略を進めるため、本事業を DWTI に譲渡することを決定いたしました。

2. 事業譲渡の概要

(1) 本事業の内容

BBG250 を含有する眼科手術補助剤にかかる事業

(2) 本事業の経営成績

売上高 78,167 千円（平成 27 年 12 月期実績）

(3) 本事業の資産・負債の項目及び金額

譲渡する貸借対照表上の資産・負債はありません。

(4) 譲渡価額

本契約に基づき、当社は DWTI より、譲渡時に一時金 13 億円を受領いたします。また、開発や導出の進展等に伴い、マイルストーン収入を受領する可能性があります。

3. 相手先の概要 (平成 28 年 12 月末現在)

(1) 名 称	株式会社デ・ウエスタン・セラピテクス研究所	
(2) 所 在 地	愛知県名古屋市中区錦一丁目 18 番 11 号	
(3) 代表者の役職・氏名	代表取締役社長 日高 有一	
(4) 事 業 内 容	医薬品研究開発	
(5) 資 本 金	2,945 百万円	
(6) 設 立 年 月 日	平成 11 年 2 月	
(7) 上場会社と当該会社との間の関係	資 本 関 係	該当事項はありません。
	人 的 関 係	該当事項はありません。
	取 引 関 係	該当事項はありません。
	関連当事者への該当状況	該当事項はありません。

4. 日 程

(1) 取締役会決議日	平成 29 年 1 月 31 日
(2) 契約締結日	平成 29 年 1 月 31 日
(3) 事業譲渡期日	平成 29 年 4 月 30 日 (予定)

5. 今後の見通し

事業譲渡時の一時金を受領することにより、平成 29 年 12 月期に、特別利益を約 6 億円計上する見込みであります。また、マイルストーンが達成された場合には、当該対価を特別利益に計上することになります。今後開示すべき事項が発生した場合には、速やかにお知らせいたします。

BBG250 とは

国立大学法人九州大学の研究グループが発見した BBG250 (Brilliant Blue G-250) という染色性の高い色素を主成分とした眼科手術補助剤を、株式会社産学連携機構九州からの独占的ライセンスに基づき開発しております。

当社は、上記の眼科手術補助剤に関する日本以外の全世界向けの独占的なサブライセンスを Dutch Ophthalmic Research Center International B.V. (以下「DORC 社」といいます。) に付与しており、DORC 社は、平成 22 年 9 月から欧州等において、この眼科手術補助剤を製造・販売しております。この製品は、BBG250 の高い染色性を利用して、眼内にある内境界膜を安全に染色し、眼科手術における内境界膜剥離を行いやすくするものです。

一方、日本国内については、わかもと製薬株式会社 (以下「わかもと製薬」といいます。) に眼科手術用途の内境界膜染色についての独占的サブライセンスを付与しており、わかもと製薬が製造販売承認の取得に向けて開発を進めております。

BBG250 にかかる各開発品の現時点での進捗は以下のとおりです。

事業分野	開発コード	適応症	市場	前臨床試験	第I相試験	第II相試験	第III相試験	申請～承認	上市	進捗状況	
化合物 医薬品分野	HLM0021	硝子体手術	日本	→						わかもと製薬にて開発中	
	HLM0021	白内障手術	日本	→						ライセンス先決定後、速やかに開発を進める	
	HLM0022	内境界膜剥離	欧州	→							販売中
	HLM0023	内境界膜剥離	米国	→						DORC社にて開発中	

以上